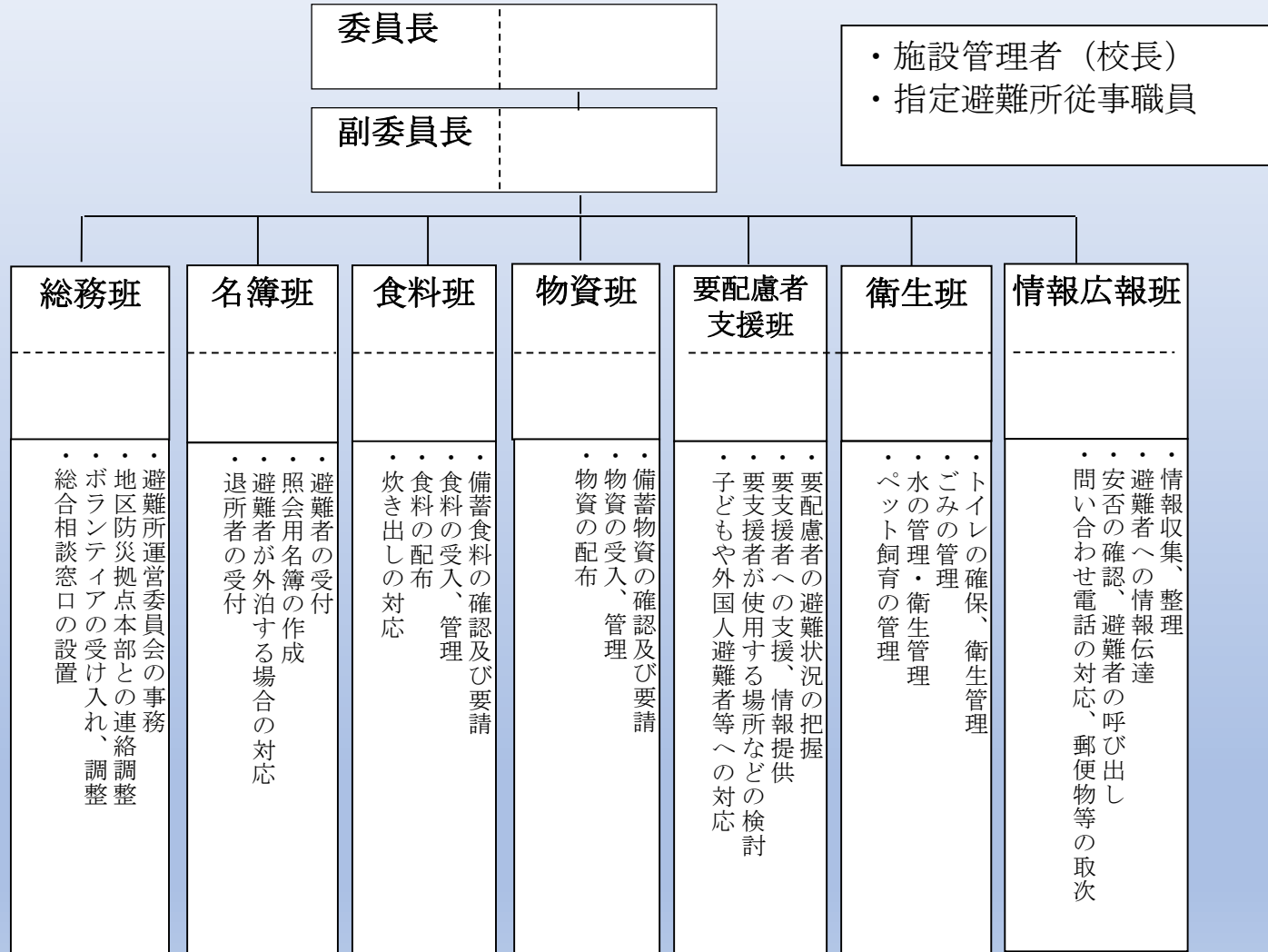


First Mission Boxによる 避難所開設訓練について

六会地区防災リーダー連絡会
天神小学校避難所運営委員会

避難所運営委員会組織



First Mission Boxによる

天神小学校避難所開設訓練



天神町

広域避難場所

日本大学
(生物資源科学部・藤沢高等学校)

水100t

天神小学校

避難 備倉 水 AED

避難 備倉 水 AED



「First Mission Box」とは

★地震発生時地域の誰であってもその場にいる人が、迅速かつ確実な初動活動を実行する方法

【指示カードと最低限必要となる事務用品を一つの箱に納めたもの】

防災計画で避難所運営委員会の担当者の役割を決めていても、災害時は計画通りに担当者が速やかに集まれない場合もあります。

そんな時、所定の場所に置いたボックスを駆けつけた人が開け、そこにある指示カードに従って行動します。指示カードは誰であっても実行できる簡単な作業であり、「何をすればよいのか」一目で理解できるように記載されています。

指示カードとその場に必要用品がセットされたものがファーストミッションボックスです。

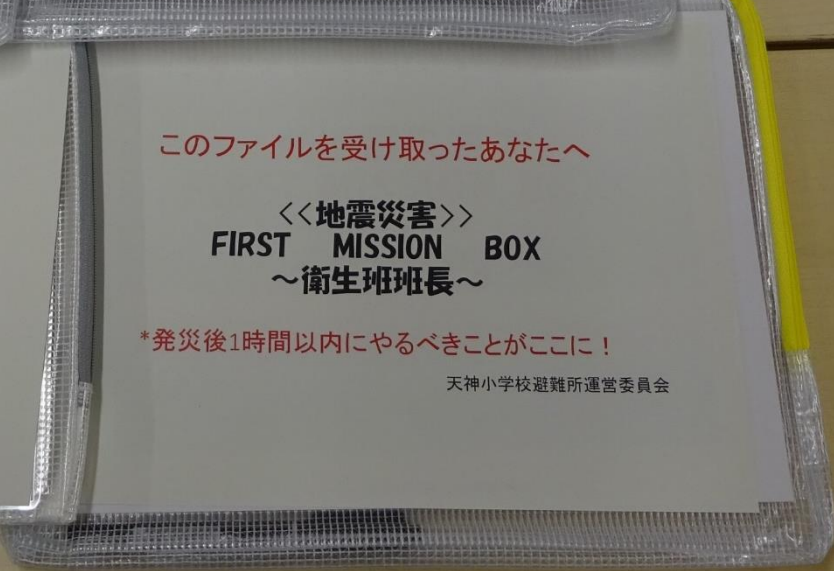
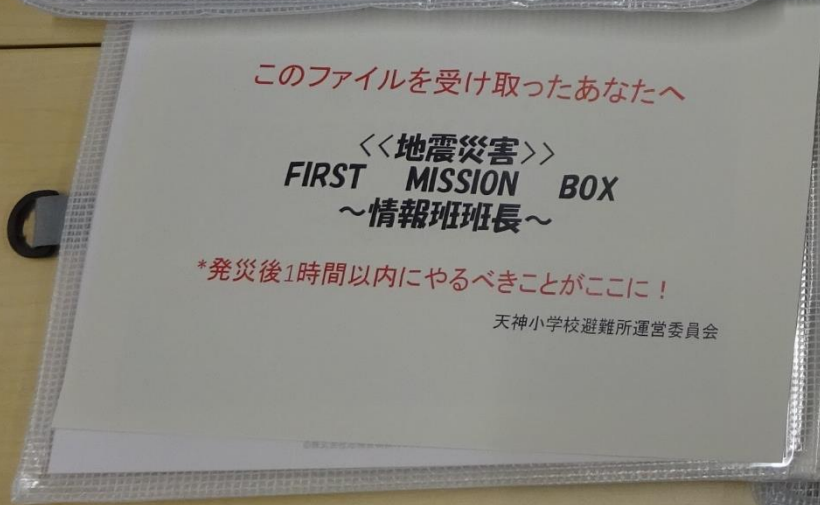
発災直後の貴重な時間を無駄にすることがなく、その場にいる人で有効に対処することを目的としています。訓練を通じて指示カード通りに動けるかを検証し、実効性のある指示カードを目指します。

FIRST MISSION BOX

＜＜震度5強の地震が起きたら
この箱を開けてください！＞＞

*発災後1時間以内にやるべきことがここに！

天神小学校避難所運営委員会



地震で駆けつけたあなたへ

委員長編

< 到着後すぐやるべきこと！！ >

あなたが無事で何よりです。

あなたが最初にこの箱を発見しました。

- ① 今から、あなたが、暫定的な災害対策委員長となります。
- ② 委員長となるべき人が現れるまで冷静になってこの箱の指示カードを順番に読んで、そのとおり行動してください。
- ③ 困ったことが出来たら避難所従事職員に相談してください。

* まずは、安全装具（ヘルメット）を身につけ、次のカードを見てください。



ミッション(1) 災害の確認

先ずFMB（ファーストミッションボックス）を使用する災害であるかを以下の3項目について確認してください。

- ①震度5強以上の地震
- ②停電している
- ③地域周辺で建物の被害が出ている。

2項目以上満たしているのなら、次の指示カードへ進んでください。

1項目以下の場合は、安全な場所で学校関係者や自治体職員の指示を仰いでください。

ミッション(2) 2次災害を意識する

ここの避難所は

(1)津波、(2)液状化、(3)土砂災害の危険性はありません。

火災の発生はあるかもしれません。

<火災の煙がでていないか外を見てください。>

①これから指示カード通りに行動してもらいます。

②余震があったら「危険な物から離れて！」と大きな声を出して、あなたもそのように体を守ってください。

ミッション(3) 3人に声をかける

誰でもいいので3人に声をかけてください。

- ① 3つのファイル (優先度順：名簿班、衛生班、情報班) を一班一つずつそれぞれ3人に手渡します。
- ② 箱の中にある ヘルメット をそれぞれにひとつずつ渡します。
- ③ ヘルメットを被った3人へ「箱の中にある養生テープに自分の名前をカタカナで書いて胸に貼り付けてください。」
- ④ 委員長のファイル(担当者リスト)に、3人の名前とヘルメット等手渡しした事を記入する。





イトウ

ミッション(4) 3人に指示する

①まず、携帯の電話番号、名前を委員長と3人が交換します。

< 委員長のファイルに記載する。 >

②渡したファイルの中にあなたへの指示カードがあるので、

カードの順番を守ってその通りに行動してください。

30分後〇時〇〇分までに必ず状況説明にここへ戻ってきてください。

ミッション(5)

防災備蓄の掃除用具・ヘルメットを入手

委員長は、他の新しい2人に声かけて下の作業をお願いします。

まず、あなたの名前と携帯の電話番号を教えてください。私の名前と携帯番号は〇〇です。

<委員長のファイルに新しい2人を記載する。>

備蓄倉庫に行き「掃除用具」一式とヘルメットを全部持ってきてください。

ミッション(6) 委員長は動いてはいけない

委員長は、その場所から動かない。

委員長は居るべき場所にいないと災害対応は混乱します。

①その場を離れずに次々と指示を出してください。

*ただし、火災や余震などで、今いる場所が危険ならすぐに安全な場所に移動してください。

②30分経ち、戻ってきた人の内容を報告書に記載します。

<委員長のファイルに作業報告書があります>

ミッション(7) 展示物・障害物の片付け①

掃除一式とヘルメットが届いたら、以下の作業をお願いしてください。

備蓄倉庫の鍵は、施設管理者に返す。

備蓄倉庫はしばらく開けたままにしておく。

①備蓄倉庫の中の掃除用具として使用する手袋とヘルメットを装着してください。

②情報班から、避難所の室内安全点検の結果を待ちます。

* 余震等で室内に落ちそうな掲示、展示物、床に散乱したガラス類の障害物があれば、片付けします。

ミッション(7) 展示物・障害物の片付け②

◎手すきの人達に声をかけ協力を得る。

①取り外した掲示物は指定場所にしまう。

破損物は、掃除用具のガウ袋に廃棄。

大型の破損物は〇〇に寄せておきます。

《片付けが終わったら住民の入所許可を伝える。》

ミッション(8) 終わったカードは箱に

- ① 終わった指示カードは実行した人の名前が記載されているか確認し、時刻を入れる。
 - ① 次に、その指示カードを箱の中の実行済みファイルに入れる。
 - ② 引継ぎをするときに以下の2点を渡します。
 - ・ 実行済みファイル
 - ・ 報告書
- ・ 途中で正規の委員長が来たら、すみやかにで引き継いでください。

ミッション（ 9 ） 自治体に連絡

- ①委員長から被害状況や住民の安否情報、避難所の開設状況、住民からの要請等は、指定避難所従事職員から本部に伝える。
- ②火災や人命に関わるときは、委員長から消防・警察に連絡します。

あなたが暫定的な名簿班班長です！

< まずは安全装具を身に着けてください >

- ① この箱の（ FMB ） 指示カード を順番に読んでそのとおりに行動して下さい。
- ② 自分の名前を養生テープにカタカナで書いて胸に貼り付けてください。
- ③ ヘルメットを被って下さい。
- ④ 報告は 指示カード に書き込んでください。
< それでは、次へ進んでください。 >

ミッション(1) 必ずペアで行動

①誰でもいいので近くの人を3人以上探してください。

②その人にこのように伝えます。

「これから名簿班の一員として一緒に活動をお願いします。」

③箱の中にある養生テープと黒のマジックペンを渡して
このように言います。

「自分の名前を養生テープにカタカナで書いて胸に貼り付けて
ください。」

「ヘルメットは後ほど渡します。」

ミッション(2) 常に安全確認

協力者に次の事を伝えて下さい。

- ①繰り返し地震が起きるかもしれません。揺れを感じたら、「活動中止！危険な物から離れて！」と言います。
- ②火災、液状化などが起きたら大きな声で、「活動中止！〇〇発生！直ちに〇〇に避難！」と言うので、指示に従って行動してください。
- ③活動中はヘルメットをしっかりと被り、常に安全を確認して慎重に行動してください。
< 困りごとは早めに相談してください。 >

ミッション(3) 避難所の受付用の机設置

まず、ペアになって避難所の受付用の机を設置します。

①一組には次の事を伝えてください。

〇〇から長机を4台運んで体育館の図面を見て入口付近に置いてください。置いたらファイルの中にある「避難所入所受付」(2台)、「要配慮者専用受付」(1台)、「相談窓口」(1台)と記載した紙をそれぞれの机に貼ってください。

②もう一組には次の事を伝えてください

ファイルの中にある「ただ今、避難所の安全点検をしていますので、しばらくお待ちください」の紙を入口の外側に貼ってください。

ミッション(4) 受付開始準備

(1)一組には下記の事を伝えて下さい

- ①備蓄倉庫から受付用書類と書かれた箱を一式運んで受付の準備をしてください。
- ②筆記用具は机のうえに置いてください。

(2)もう一組には、次の事を伝えて下さい。

①（避難者）に避難所の安全が確認できしだい「避難所入所受付」「要配慮者専用受付」等の紙が貼ってある机の前に案内します。

②避難所の入所希望者は、名簿の記入をお願いします。

また、各自治会等の体育館の入所場所については、入口付近にある体育館内の案内図をご覧ください。

< 平常時に運営委員はHUGを訓練しましょう >



氏名	グループ	備考
山本 洋一	A	
佐藤 誠	A	
田中 健	A	
鈴木 一郎	A	
高橋 三郎	A	
渡辺 四郎	A	
伊藤 五郎	A	
山崎 六郎	A	
佐々木 七郎	A	
松本 八郎	A	
小林 九郎	A	
高木 十郎	A	
斎藤 十一郎	A	
藤田 十二郎	A	
佐藤 十三郎	A	
鈴木 十四郎	A	
高橋 十五郎	A	
渡辺 十六郎	A	
伊藤 十七郎	A	
山崎 十八郎	A	
佐々木 十九郎	A	
松本 二十郎	A	
小林 二十一郎	A	
高木 二十二郎	A	
斎藤 二十三郎	A	
藤田 二十四郎	A	
佐藤 二十五郎	A	
鈴木 二十六郎	A	
高橋 二十七郎	A	
渡辺 二十八郎	A	
伊藤 二十九郎	A	
山崎 三十郎	A	

氏名 前橋さん
所属 株式会社 前橋
担当 営業

7-27 W9

ミッション(5) 窓口の受付開始

委員長に受付窓口設置完了を報告

委員長へ「安全の確認」が出きたら入所許可をお願いします。

① 1組には次の事を伝えて下さい。

「誰でもいいので受付を手伝う人を探して**3名程度**、

養生テープに自分の名前をカタカナで書き胸に貼りつけて、

入所者の名簿記入のサポートをお願いします」

② もう一組には、入所者が並んだ列を受付ごとにわかりやすく整理してください。





ミッション(6) 緊急の案件を報告

①班長は受付業務をしている人に次の事を伝えます。

「主に相談や要配慮者ですぐに対応が必要な人がいたら、私に知らせてください。」

②班長は「救助や救出」要請や「傷病者」がいたらすぐに委員長に報告し、消防、消防団、警察、自治体等に連絡するように委員長にお願いしてください。

* 地域住民からの相談事項は紙に書いて確認したうえで、
委員長から、避難所従事職員へ経由で関係機関に連絡してもらう。

ミッション(7)

終わった指示カードは委員長へ

- ① 終わった指示カードは実行した人の名前を記載されているか確認し委員長へ渡します。
- ② なお途中で、正規の名簿班の役員が来たら、すみやかに引き継いでください。

あなたが暫定的な衛生班班長です！

—まずは安全装具を身に付けてください—

- ①この箱の（FMBボックス）指示カードを順番に読んで
そのとおりに行動して下さい。
- ②自分の名前を養生テープにカタカナで書いて胸に貼り付けます。
- ③ヘルメットを被る。
- ④報告は指示カードに書き込んでください。
～それでは、次へ進んでください。～

ミッション(1) 必ずペアで行動

- ①誰でもいいので近くの人を5人以上探してください。
- ②その人にこのように伝えます。
「これから衛生班の一員として一緒に活動お願いします。」
- ③箱の中にある養生テープと黒のマジックペンを渡して
このように言います。
「自分の名前を養生テープにカタカナで書いて胸に貼り付けて
ください」
「ヘルメットは後ほど渡します」

ミッション(2) 常に安全確認

協力者に次の事を伝えて下さい。

- ①繰り返し地震が起きるかもしれません。揺れを感じたら、「活動中止！危険な物から離れて！」と言います。
 - ②火災、液状化などが起きたら大きな声で「活動中止！〇〇発生！直ちに〇〇に避難！」と言うので指示に従って行動してください。
 - ③活動中はヘルメットをしっかりと被り、常に安全を確認して慎重に行動してください。
- < 困りごとは早めに相談してください。 >

ミッション(3)

トイレ関係の確認（年一度は確認する）

- ①協力者と一緒に簡易トイレの在庫量を調べて備蓄確認シートに記入、次にトイレットペーパー、消毒剤、ポリ袋、ポリ容器、トイレ用テントがあるかを確認します。
- ②つぎに、・投光器、・発電機（燃料含む）があるか確認します。
- ③避難所のトイレの使用可否を確認します。
- ④トイレが使用不可の時班長は、組立式簡易トイレを指定されたマンホールの上へ設置します。手の空いてる住民に設置のお願いするよう委員長に伝えます。

* 班長は報告の際、委員長に負傷者がどれだけいるか聞きます。

< 平常時に組立式簡易トイレの設置訓練を行う。 >





ミッション(4) 応急手当の準備 (常日頃から年一度は確認しておく)

- ① 負傷者を手当てする応急手当用品の内容と在庫量を調べます。
 - ② 次に担架とブルーシートと大型テントがあるか確認します。
 - ③ 負傷者がいる場合、怪我の具合によるが、応急手当等が必要な場合委員長より本部に連絡し、必要な処置をとります。
- * 避難者の中に医師、看護師、医療従事者がいるかどうか確認します。

ミッション(5)

終わった指示カードは委員長へ

- ① 終わった指示カードは実行した人の名前を記載されているか確認し委員長へ渡します。
- ② なお途中で、正規の衛生班の役員が来たら、すみやかに引き継いでください。



本日はご清聴

ありがとうございました